学校番号	305

令和３年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語表現Ⅱ	2	第３学年 （芸能文化科）	Vision Quest English Expression Ⅱ Hope （啓林館） Vision Quest English Expression Ⅱ Hope NEW WORKBOOK (啓林館) 総合英語 be 3rd Edition (いいずな書店)

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語表現Ⅱの授業は、「話すこと」「書くこと」の技能を中心としながらも、「聞くこと」「読むこと」を加えた４技能を総合的に高める授業です。そのため、基本的な文法事項の習得をし、それを用いて情報や考え等について、話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では、教科書や副教材の言語教材を用いた音読や暗唱、また既習の文法事項を用いたペアリーディング等を多く取り入れます。積極的な活動を求めます。

・3 学年では、演習問題を多く取り入れます。英語の文法や語彙については、英語のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習し、いわゆる「文法問題」の対策だけでなく、英語を読んで理解し、正しい英文を書くために必要な「本当の英語力」を身につけることを心がけましょう。

2　学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅲ」（３単位）及び「英語表現Ⅱ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
◆自分のことや身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、即興で適切に応答することができる。 ◇簡単な語や表現を使って、互いの意見交換（賛成か反対か、どう思っているかなど）をすることができる。	コミュニケーション英語Ⅲ ･授業での発問 英語表現Ⅱ ･授業観察	◆身近な話題に関して説明をし、自分の意見をつなぎの語やフレーズを利用して、まとまりのある段落をひとつ書くことができる。 ◆慣れ親しんだ語や表現を用いて、物事の手順を筋道立てて書くことができる。	コミュニケーション英語Ⅲ ・定期考査 英語表現Ⅱ ・ライティング課題 ・小テスト ・定期考査 ・ワークシート	◇自然な速さで話される観光地での説明やガイドなどのアナウンスを聞いて、大切なポイントをもらさず概要を把握することができる。◇はっきり話されれば身近なトピックについての短いニュースの要点を聞き取ることができる。	コミュニケーション英語Ⅲ ・リスニングテスト 英語表現Ⅱ ・リスニングテスト	◇小説などを読み、背景を踏まえ事実関係だけでなく、登場人物の気持ちなどを把握し、気持ちに応じて適切な速度や声の調子で音読することができる。 ◇易しい英語で書かれた物語を読み切り、全体の筋を理解することができる。	コミュニケーション英語Ⅲ ・定期考査 ・小テスト 英語表現Ⅱ ・定期考査 ・インタビューテスト

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施、
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Part 1 Lesson 3 【５時間】 ストーリーを考える Let me tell you a story.	動詞を決める② 使役動詞／知覚動詞／動詞＋O＋to do.	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・体験したことについて、ペアで協力して会話をすることができる。	・体験したことについて、使役動詞・知覚動詞を用いてワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・体験したことについて、ペアで協力して会話をしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・体験したことについて、使役動詞や知覚動詞を用いて適切に話したり書いたりすることができる。	・体験したことについて、使役動詞や知覚動詞を用いて文を作る。	・体験したことについて、使役動詞や知覚動詞を用いて適切に話したり書いたりすることができている。	・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて、体験したことについて自由英作文を課す。
		「外国語理解の能力」			
		・体験したことについて会話や発表等から情報を適切に理解することができる。	・ペアで行う会話やクラスメートの発表内容の要点を、ワークシートにまとめる。	・体験したことについて会話や発表等から情報を適切に理解することができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・使役動詞や知覚動詞について理解する。 ・使役動詞や知覚動詞が用いられる場面を理解する。	・使役動詞や知覚動詞を含む例文を学び、暗唱する。 ・さまざまなシチュエーションについて、使役動詞や知覚動詞を使って表現する。	・使役動詞や知覚動詞について理解している。 ・使役動詞や知覚動詞が用いられる場面を理解している。 ・与えられた文に続くストーリーを考え書くことができている。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Part 1 Lesson 4 【５時間】 将来の夢 I want to work as an air traffic controller.	動詞の形を決める① 「～する」 「～している」 「～した」 「～していた」を表す英語の時制	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・自分の将来の夢について、ペアで協力して会話をすることができる	・将来の夢について、動作動詞と状態動詞を意識しながらワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・自分の将来の夢について、ペアで協力して会話をしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・将来の夢について、動作動詞と状態動詞を使い分けて、適切に話したり書いたりすることができる。	・進行形を用いて文を作る。 ・現在形・過去形・進行形・完了形を使い分けて文を作る。	・将来の夢について、動作動詞と状態動詞を使い分けて、適切に話したり書いたりしている。	・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて、将来の夢についての英作文を課す。
		「外国語理解の能力」			
		・動作動詞と状態動詞の違いを理解することができる。 ・時勢の使い分けができる。	・話されたり書かれたりした内容の要点を、ワークシートにまとめる。	・動作動詞と状態動詞の違いを理解している。 ・時勢の使い分けができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・動作動詞と状態動詞の意味を理解する。 ・現在形・過去形・進行形・完了形の意味を理解する。	・過去完了形を含む例文を学び、暗唱する。 ・過去完了形や未来完了形を問題演習を通じて理解する。	・動作動詞と状態動詞の意味を理解している。 ・現在形・過去形・進行形・完了形の意味を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Part 1 Lesson 5 【５時間】 仮定の事柄 I wish I could have such an experience again.	動詞の形を決める② 義務・必要を表す助動詞／ 推量を表す助動詞／ 「もし（今）～ならば」／ 「もし（あの時）～だったなら」	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・仮定の場面を設定し、ペアで協力して会話をすることができる。	・仮定の場面を設定し、助動詞を使ってワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・仮定の場面について、ペアで協力して会話をしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・義務・必要・推量・仮定の場面について、助動詞を用いて適切に話したり書いたりすることができる。	・義務・必要・推量・仮定の事柄について、助動詞を用いて文を作る。	・義務・必要・推量・仮定の場面について、助動詞を用いて適切に話したり書いたりすることができている。	・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて、助動詞についての英作文を課す。
		「外国語理解の能力」			
		・話されたり書かれたりした助動詞を含む文を適切に理解することができる。	・話されたり書かれたりした内容の要点を、ワークシートにまとめる。	・話されたり書かれたりした助動詞を含む文を適切に理解することができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・助動詞の用法について理解する。 ・仮定の場面で用いる助動詞について理解する。	・助動詞を含む例文を学び、暗唱する。 ・助動詞の用法を問題演習を通じて理解する。	・助動詞について理解している。 ・仮定の場面で用いる助動詞について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Part 1 Lesson 6 【５時間】 写真 This is a photo taken in Vancouver, Canada.	修飾語を加える① 名詞を前から修飾する語句／ 名詞を後から修飾する語句／ 関係代名詞／関係副詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・写真を見ながらペアで協力して会話をすることができる。	・写真に写った人物や場面について、修飾語句を加えながらワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・写真を見ながらペアで協力して会話をしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・写真に写った人物や場面について、修飾語句を加えて適切に話したり書いたりすることができる。	・写真に写った人物や場面について、修飾語句を加えながら文を作る。	・写真に写った人物や場面について、修飾語句を加えて適切に話したり書いたりすることができている。	・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて、写真に写った人物や場面についての英作文を課す。
		「外国語理解の能力」			
		・話されたり書かれたりした修飾語句を含む文を適切に理解することができる。	・話されたり書かれたりした内容の要点を、ワークシートにまとめる。	・話されたり書かれたりした修飾語句を含む文を適切に理解することができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・前置修飾・後置修飾の仕方を理解する。 ・写真に写った人物や場面を説明する。	・前置修飾語句を含む例文を学び、暗唱する。 ・後置修飾語句を含む例文を学び、暗誦する。 ・関係詞を含む例文を学び、暗誦する。	・前置修飾・後置修飾の仕方を理解している。 ・写真に写った人物や場面を説明できている。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Part 1 Lesson 7 【５時間】 携帯電話 Are cell phones an essential part of our lives?	修飾語を加える② 副詞・副詞句／不定詞や分詞を使った副詞句／ 副詞節	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・携帯電話についてペアで協力して会話をすることができる。	・携帯電話の良い点と悪い点をワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・携帯電話についてペアで協力して会話をしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・携帯電話について、副詞語（句）や副詞節を用いて、適切に話したり書いたりすることができる。	・副詞語（句）を用いて文を作る。 ・副詞節を用いて文を作る。	・携帯電話について、副詞語（句）や副詞節を用いて、適切に話したり書いたりすることができている。	・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて、携帯電話についての英作文を課す。
		「外国語理解の能力」			
		・話されたり書かれたりした副詞語（句）・副詞節を含む文を適切に理解することができる。	・話されたり書かれたりした内容の要点を、ワークシートにまとめる。	・話されたり書かれたりした副詞語（句）・副詞節を含む文を適切に理解いる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・副詞・副詞句・副詞節を理解する。 ・携帯電話の良い点、悪い点を理解する。	・副詞句を含む例文を学び、暗唱する。 ・副詞節の用法について問題演習を通じて理解する。	・副詞・副詞句・副詞節を理解している。 ・携帯電話の良い点、悪い点を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Part 1 Lesson 8 【５時間】 犬派､猫派？ Which do you like better, cats or dogs?	比較を表す 原級／ 比較級／ 最上級／ 最上級の意味を表す表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・比較表現を使ってペアで会話することができる。	・比較表現を使ってワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・比較表現を使ってペアで協力して会話をしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・さまざまなトピックについて比較表現を用いて適切に話したり書いたりすることができる。	・さまざまなトピックについて比較表現を用いて文を作る。	・さまざまなトピックについて比較表現を用いて適切に話したり書いたりすることができている。	・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて、比較表現を用いてさまざまなトピックについての英作文を課す。
		「外国語理解の能力」			
		・話されたり書かれたりした比較表現を含む文を適切に理解することができる。	・話されたり書かれたりした内容の要点を、ワークシートにまとめる。	・話されたり書かれたりした比較表現を含む文を適切に理解することができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・比較表現について理解する。 ・犬と猫のそれぞれの良い点を説明できる。	・比較表現含む例文を学び、暗唱する。 ・比較表現を問題演習を通じて理解する。	・比較表現について理解している。 ・犬と猫のそれぞれの良い点を説明できている。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
進度に応じて、Grammar Focus　②~⑤／Activity for Communication ①～⑤　(配当：各２時間)を適宜いれる。					

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Part 2 Lesson 1 【３時間】	「ロボットの有用性」 ・言語の習得 ・日本の良さ パラグラフの構成／ 列挙・順序	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・英語のパラグラフの概念とその基本構造の理解。	・与えられたテーマに沿って英文を読んだり書いたりする。	・必要に応じて辞書などを活用して書くことができる。	・英文を書く意欲を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・言語の習得 ・日本の良さ	・つなぎの言葉を用いて論理的に表現する。	・パラグラフの構成に基づき、つなぎの言葉を用いて論理的に表現できる。	・パラグラフを提出または発表させる。
		「外国語理解の能力」			
		・パラグラフの構成を理解する。 ・列挙・順序を表す英語のバラグラフを理解する。	・主題文・支持文・結論文からなるパラグラフを学ぶ。 ・列挙・順序を表す論理的なバラグラフを学ぶ。	・主題文・支持文・結論文からなるパラグラフを書くことができる。 ・列挙・順序を表す英語のバラグラフを書くことができる。	・授業・ワークでの問題演習の取り組み状況を確認する。定期考査解答を評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・日本の良さについて理解する。	・日本は訪れるのに素晴らしい場所であることを表現する。	・与えられたテーマについて、パラグラフを組み立てながら書くことができる。	・授業・ワークでの問題演習の取り組み状況を確認する。定期考査解答を評価する。
Part 2 Lesson 2 【３時間】	「英語を学ぶ意義」 ・文化の違い ・考え方 例示・追加	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・英語のパラグラフの概念とその基本構造の理解。	・与えられたテーマに沿って英文を読んだり書いたりする。	・必要に応じて辞書などを活用して書くことができる。	・英文を書く意欲を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・文化の違い ・考え方	・つなぎの言葉を用いて論理的に表現する。	・パラグラフの構成に基づき、つなぎの言葉を用いて論理的に表現できる。	・パラグラフを提出または発表させる。
		「外国語理解の能力」			
		・パラグラフの構成を理解する。 ・例示・追加を表す英語のバラグラフを理解する。	・例示・追加を表す論理的なバラグラフを学ぶ。	・例示・追加を表す英語のバラグラフを書くことができる。	・授業・ワークでの問題演習の取り組み状況を確認する。定期考査解答を評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・文化の違いについて理解する。	・日本を訪れる外国人が戸惑う文化の違いを表現する。	・与えられたテーマについて、パラグラフを組み立てながら書くことができる。	・授業・ワークでの問題演習の取り組み状況を確認する。定期考査解答を評価する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Part 2 Lesson 3 【３時間】	「都会と田舎」 ・メールと手紙 ・映画の観賞場所 比較・対照	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・英語のパラグラフの概念とその基本構造の理解。	・与えられたテーマに沿って英文を読んだり書いたりする。	・必要に応じて辞書などを活用して書くことができる。	・英文を書く意欲を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・メールと手紙 ・映画の観賞場所	・つなぎの言葉を用いて論理的に表現する。	・パラグラフの構成に基づき、つなぎの言葉を用いて論理的に表現できる。	・パラグラフを提出または発表させる。
		「外国語理解の能力」			
		・パラグラフの構成を理解する。 ・比較・類似を表す英語のパラグラフを理解する。	・比較・類似を表す論理的なパラグラフを学ぶ。	・２つの事柄を比較して比較・類似を表す英語のパラグラフを書くことができる。	・授業・ワークでの問題演習の取り組み状況を確認する。定期考査解答を評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・メールと手紙とを比較する。	・メールと手紙について、それぞれの強みと弱みを表現する。	・与えられたテーマについて、パラグラフを組み立てながら書くことができる。	・授業・ワークでの問題演習の取り組み状況を確認する。定期考査解答を評価する。
Part 2 Lesson 4 【３時間】	「若者の本離れ」 ・地球温暖化 ・第２外国語 原因・理由・結果	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・英語のパラグラフの概念とその基本構造の理解。	・与えられたテーマに沿って英文を読んだり書いたりする。	・必要に応じて辞書などを活用して書くことができる。	・英文を書く意欲を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・地球温暖化 ・第２外国語	・つなぎの言葉を用いて論理的に表現する。	・パラグラフの構成に基づき、つなぎの言葉を用いて論理的に表現できる。	・パラグラフを提出または発表させる。
		「外国語理解の能力」			
		・パラグラフの構成を理解する。 ・原因・理由および結果を表す英語のパラグラフを理解する。	・原因・理由および結果を表す論理的なパラグラフを学ぶ。	・原因・理由および結果を表す英語のパラグラフを書くことができる。	・授業・ワークでの問題演習の取り組み状況を確認する。定期考査解答を評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・第２外国語について自分の考えを述べる。	・学びたい言語について理由を説明する。・	・与えられたテーマについて、パラグラフを組み立てながら書くことができる。	・授業・ワークでの問題演習の取り組み状況を確認する。定期考査解答を評価する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Part 2 Lesson 5 【３時間】	「ベジタリアン」 ・先進国と発展途上国における寿命の差 要点・要約	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・英語のパラグラフの概念とその基本構造の理解。	・与えられたテーマに沿って英文を読んだり書いたりする。	・必要に応じて辞書などを活用して書くことができる。	・英文を書く意欲を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・先進国と発展途上国における寿命の差	・つなぎの言葉を用いて論理的に表現する。	・パラグラフの構成に基づき、つなぎの言葉を用いて論理的に表現できる。	・パラグラフを提出または発表させる。
		「外国語理解の能力」			
		・パラグラフの構成を理解する。 ・要点をまとめて要約文を書く。	・文章の要点をつかみ、要約文の書き方を学ぶ。	・文章の要点をつかみ、要約文を書くことができる。	・授業・ワークでの問題演習の取り組み状況を確認する。定期考査解答を評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・先進国と発展途上国における寿命の差について考える。	・与えられたテーマについて、文章の要点をつかみ、要約文を書く。	・与えられたテーマについて、文章の要点をつかみ、要約文を書くことができる。	・授業・ワークでの問題演習の取り組み状況を確認する。定期考査解答を評価する。